

(別紙4(2))

認知症対応型共同生活介護事業所
事業所名: サンホーム天神

作成日: 令和 5年 3月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	構成メンバーへ運営推進会議資料を郵送する際に返信用封筒と回答書を同封するなど工夫し、書面会議であっても可能な限り双方向的な会議となるよう取り組むことを期待する。	運営推進会議にて双方向的な会議となるよう取り組み。	書面での会議等では運営推進会議構成員に対し、回答書を事業所で用意し意見交換を積極的に行う。また、コロナ緩和に合わせて対面での会議を検討していく。	3ヶ月
2	13	ホームに備蓄を保管し、備蓄品一覧を整備して賞味期限を記載しているが、数量についても記載し管理することが望ましい。一時避難先について、近隣小学校や公民館などがあるため、全職員が認識すると共に家族等にも周知することが望ましい。	備蓄品一覧を整備して賞味期限・数量を記載し管理を行い、非常時に備える。また、一時避難先について、近隣小学校や公民館などがあるため、全職員の認識の徹底、入居者・入居家族への周知。	備蓄品一覧を管理できる様、管理者・非常災害委員を中心に一覧表の見直し・作成を行い、備蓄の管理を行う。また、避難場所の確認を・会議時・訓練時に周知し職員の認識を徹底し入居者・入居家族へ入居時の説明にて周知を行う。現在の入居者・入居家族へは、面会時、状況報告時周知を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。